

令和元年 9 月 18 日

日本技術士会九州本部会員 各位

公益社団法人日本技術士会九州本部  
環境部会長 松尾 孝則

環境部会技術講演会の開催について（ご案内）

現在、2015年12月のパリ協定に基づき、世界各国や国内においても温室効果ガスの排出削減に取り組んでいるところですが、今回、下水汚泥を再生可能エネルギーとする「下水汚泥固形燃料化事業」につきまして、福岡県より概説いただくこととしています。

また、地球規模において海洋汚染の問題となっています海洋マイクロプラスチックの今後の展開、発生・輸送・消失を組込んだマイクロプラスチック動態を扱う数値シミュレーションの構成などにつきまして、九州大学応用力学研究所の磯辺教授より概説いただくこととしています。

つきましては、下記の要領で技術講演会を開催いたしますので、会員の皆様のご参加をお願いいたします。なお、当部会以外の部門会員の皆様のご参加も歓迎いたします。

記

- 期 日： 令和元年 11 月 7 日（木）13：30～16：40
- 場 所： 福岡商工会議所 会議室 4F 406 号（地下鉄祇園駅から徒歩 5 分）  
福岡市博多区博多駅前 2 丁目 9 番 28 号 Tel：092-441-1116
- 講演内容：  
第 1 部：「福岡県流域下水道事業の汚泥処理について～御笠川浄化センター下水汚泥固形燃料化事業～」  
(福岡県) (13:30～15:00)  
講師：福岡県建築都市部下水道課 流域下水道係長 藤田英輔 氏  
技術主査 島田昇造 氏  
内容：再生可能エネルギー、燃料化、低温炭化技術、PPP、DBOなどについて概説  
第 2 部：「海洋マイクロプラスチックのモニタリングと将来予測」 (15:10～16:40)  
講師：九州大学 応用力学研究所 磯辺 篤彦 教授  
内容：海洋マイクロプラスチック研究の最前線、国内外で展開中の関連研究プロジェクトなどについて解説
- 会 費： 1,000 円
- 申 込 み：参加予定者（40 名程度）  
申込み期限：10 月 24 日（※ 出欠の変更は早めに連絡を、また当日欠席は会費を徴収します。）  
申込み先：参加申し込みフォーム <https://web.gogo.jp/pekyushu/form/form5>  
FAX 技術士会 九州本部 092-432-4443  
メール 部会委員 岩永宏平 ([iwanaga@jesc.or.jp](mailto:iwanaga@jesc.or.jp)) 090-9658-1581  
なお、連絡事項に、11 月 7 日の環境部会講演会と書いてください。

切り取らずにどうぞ

参加申込書

私は令和元年 11 月 7 日（木）開催の環境部会 技術講演会に参加申込みします。

- 1) 氏名（ふりがな）
- 2) 部門
- 3) 所属
- 4) 連絡先 電話
- 5) 備考